

※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

## 入札案件概要書 (物品)

契約番号 : 6822

件名	中学校学習支援ソフト使用料 (単価契約)	
履行場所	海老名市立中学校	
期間	令和6年5月21日 ~ 令和7年3月31日	
契約の内容等	別紙 仕様書等 のとおり ○入札は総額 (税抜) の比較で行います。	
予定価格	841,500 円 (税込)	765,000 円 (税抜)
入札方法等	条件付一般競争入札 (電子入札)	
質疑 (同等品や仕様等に関する事項)	所定の書式により、FAX で受け付けます。 電子入札システムの機能は使用しないでください。	

参加条件	営業種目	物品に登録のある者	
	発注区分 区分の詳細は入札公告 で確認してください。	第 4 区分	第1・第2区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。
	その他の要件	なし	
事前提出書類 (システム添付)	なし		
落札候補者が提出する書類 (FAX046-232-6574)	開札後、落札候補者は次の書類をFAXで提出してください。 (落札候補者決定の翌開庁日午前10時まで。詳細は開札後 FAX で通知します。) ○入札金額内訳書(本概要書添付の内訳書を使用してください。)		

中学校学習支援ソフト使用料（単価契約） 仕様書

- 1 件 名 中学校学習支援ソフト使用料（単価契約）
- 2 履行場所 海老名市立中学校
- 3 履行期間 令和6年5月21日から令和7年3月31日  
 (使用期間 令和6年6月1日から令和7年3月31日)
- 4 業務内容

Sky株式会社の提供する学習支援ソフト「SKYMENU Cloud Professional Edition」のアカウントを海老名市立中学校6校の生徒に使用させる。

上記のサービスには、次の内容を含むものとする。

項	大項目	機能
1	マイページ	本システムを起動している学習者機のブラウザ画面（タブ）を、教員機で一覧表示したり、比較表示したりできること。比較表示時には、不要な画面を閉じて残りの画面だけで比較表示できること。なお、本システムを利用していない場合には、本システム以外のアプリケーションを使用していることが分かる仕組みを備えていること。
2		本システムを起動している学習者機のブラウザ画面（タブ）をロックできること
3		利用者の属性ごとに本システムの各種アプリケーションや、Web ページへのリンクが登録できる機能を備えていること。Web ページのリンクについては、URL を入力するだけで、自動でアイコンとリンク先のタイトルを取得できること。
4		本システムの各種アプリケーションで作成したファイルや、写真・動画等のデータを表示できること。また、ローカルに存在するファイルを、ファイルの種別を問わずアップロードできること
5		教員から任意のファイルを指定して、学習者へ一斉 / 個別に配付できること。学習者から教員に対して、ファイルの提出が行えること。また、教員機では、過去の授業も含め、授業中に提出されたファイルをサムネイルで一覧表示できること。
6		本システムに保存されたファイルについて、学年、組、学習者、日付、ファイル名、教科、タグを指定して検索でき、中身が確認できるプレビューが表示されること。検索したファイルはボタンを押すだけで次の学習者のファイルへスライドショーのように切り替えられ、複数ファイルを一括で回収できること。
7		教科やタグを選択して授業がおこなえること。教科はあらかじめ登録されており、追加や削除ができること。

項	大項目	機能
8		本システムの電子連絡板に情報更新が行われた際に、通知されること。なお、授業中には通知されない仕組みを備えていること。
9		発表ノートが教員から返却された際や、オンライン授業やオンラインミーティングが開始された際に、通知されること。通知されたお知らせから、返却されたノートが確認できたり、オンライン授業やオンラインミーティングに参加できること。
10	カメラ活用	タブレット端末に付属したカメラを活用して、静止画、動画の撮影ができること。撮影した静止画や動画は本システムのクラウドサービスに保存されること。
11		QRコードを解析することができ、教科書等に掲載されているデジタルコンテンツにアクセスできること。
12	電子連絡版	タブレット端末を通して情報共有に活用できる連絡板の機能を有すること。
13		連絡板は、公開する対象を学年・組、または教員のみを設定できること。
14		新着の連絡板をひと目で確認できること。
15		連絡板のテンプレートは5種類以上用意されていること。
16		連絡板には、自由に入力できたり、表形式で入力できること。また、共有設定することで、入力した内容が複数の連絡板に渡って情報更新されること。
17		複数の連絡板を設定した間隔で切り替え、循環表示できること。 本システムの専用サイトから、教員 / 学習者問わず、対象となる連絡板を確認できること。
18	学習者機の設定・確認	教員が指定した学級等の情報に所属する学習者機と、指定した教員機が自動的にネットワーク化されること。
19		学習者が教員から指示された番号を選択することにより、学習者機と教員機が自動的にネットワーク化されること。
20	発表ノート	白紙のページに手書き・図形描画・素材（静止画・動画・音声）貼付・文字入力が行え、自動保存・印刷が行えること。
21		授業で使用するタブレット端末において、教員が指定した学級等の情報に所属する学習者機と、指定した教員機が自動的にネットワーク化されること。（使用する端末の設定より）
22		教員から学習者へノート・ページを一斉・個別に配付できること。 また、配付と同時に配付したノートが開かれること。
23		教員からノート・ページ・素材（静止画・動画・音声）・マーキングオブジェクトをドラッグアンドドロップ操作のみで共有スペースへ格納でき、授業に参加しているすべての学習者から取り出せる仕組みがあること。

項	大項目	機能
24		教員機から強制的にノートの回収が行えること。また、授業後に、ノートを作成した日付やノート名・作成した学習者で検索して、回収が行えること。
25		学習者から教員に対して、提出が行えること。また、教員機では、提出したノートや添削済みのノートをサムネイルで一覧表示できること。
26		学習者の回収・提出したノートをまとめて添削し、返却できること。添削は専用のスタンプや手書きで書き込めること。
27		添削されたファイルが返却された際、学習者に通知されること。
28		学習者の回収・提出したノートの履歴が一覧で確認できること。また、子どもの変容を把握するために、一覧の中から複数選択して比較表示ができること。比較表示は、一人の子どもだけではなく、複数の子どもに対応していること。
29		印刷時には作成者の名前を印字するかどうかを選択できること。
30		思考をまとめるテンプレート素材が20種類以上あること。
31		画像を取り込む際に、画像のファイルサイズを自動で圧縮できること。さらに、画像や動画を複製しても全体のファイルサイズは増えない仕組みを有していること。
32		ページには、教員しか編集できない背景層があること。
33		ページに方眼を表示できること。方眼に合わせて線を描く、オブジェクトをマスに合わせて移動できること。また、方眼の間隔を10段階以上設定切り替えできること。
34		グループワークの機能を有し、1つのページを複数の学習者で編集したり、複数の学習者が個別に編集したページを一つのノートにできること。その際、オブジェクト選択時に作成者名が表示されること。また、他の学習者のページからオブジェクトをドラッグアンドドロップするだけでコピーできること。さらに、他の学習者のオブジェクトの編集を禁止する設定が行えること。その場合、編集を禁止しても、教員は編集が行えること。
35	シンプルプレゼン	タブレット端末で撮影した写真や文字を使ってスライドを作成でき、スライドに入力できる情報を3段階のレベルで制限できること。スライドの数・画像の数・テキストの数・文字数が制限された数を超えると警告が表示され、スライドショーができなくなる仕組みを有すること。
36		レベルは、子どもの発達段階に応じて、子どもによるレベル変更許可/禁止設定も行えること。
37		作成されたスライドは、更新日時、学年・組を指定して履歴表示が行えること。

項	大項目	機能
38	ポジショニング	授業で与えられた課題に対して、学習者機の画面上にマーカを配置し、自分の考え（回答）を示すことができる機能を有すること。配置したマーカは、考えの変化に応じて何度でも再配置できること。
39		複数のテンプレートから課題を作成し、教員機から学習者機へ課題を配付できること。
40		マーカを配置した理由や意見が入力できるコメント欄を有していること。
41		学習者の回答結果は、一覧で1人ひとり確認でき、全員分の回答を重ねて表示できること。また、重ねて表示する際には、名前の表示 / 非表示が切り替えられ、学習者機にも表示できること。
42		分析対象となる期間内で思考がどのくらい変化したかを確認できること。変化量は色と大きさで表示され、マーカの移動の軌跡も確認できること。
43		入力されたコメントに使用されている言葉をランキング形式で抽出したり、検索したりできること。
44		複数の授業をまたいで回答・分析できること。
45	気づきメモ	学習の中で気づいたことや気になったことなどを、いつでもメモとしてタイムライン形式で蓄積できる機能を有すること。また、編成したグループ内でメモを共有したり、メモを本システム内のノートに貼り付け、学習のまとめに活用したりできること。
46		手書き文字認識が行えること。
47		メモには、カメラで撮影した写真や動画、クリップボードの画像、端末内または本システムに保存されたファイル（画像・動画・音声）、スタンプを貼り付けられること。
48		任意のメモをお気に入りとして登録したり、教科情報や教員が設定したタグを付与したりできること。またメモをお気に入りや教科、タグで絞り込み表示ができること。
49		メモを表示しているタイムラインにしおり（区切り）を追加できること。
50		メモはキーワードで検索でき、日付やしおりを指定して閲覧できること。
51		学習者が、同じグループ番号を選択するだけでグループが編成され、グループ内でメモを共有できること。また、他の学習者のメモに「いいね」を押せること。なお、メモの共有は、教員が許可 / 不許可の設定が行えること。

52		教員は、閲覧したいグループの番号を選ぶだけでグループに参加することなく、連続的にグループごとにメモを閲覧できること。
53		任意のメモを選択して、本システム内のノートに付箋として貼り付けられること。その際、自身のメモと他の学習者のメモとの違いが分かる仕組みを有すること。
54		教員は授業中、授業外を問わずいつでも学習者を選択してメモを閲覧できること。また、学習者のメモに対して「いいね」を押したり、返信したりできること。
55		メモを編集した履歴を確認できること。さらに教員は、学習者が削除したメモの履歴も閲覧できること。
56	Web 会議システムとの連携	本システム内の授業に参加している学習者と、連携している Web 会議システム（ズーム・ビデオ・コミュニケーションズ社製「Zoom」）を使用して Web 会議が行えること。
57		教員または学年、組、学習者を任意に選択し、連携している Web 会議システム（ズーム・ビデオ・コミュニケーションズ社製「Zoom」）の招待が行えること。オンラインミーティングに参加している教員や学習者だけでなく、招待中の教員や学習者も本システムで確認できること。
58		オンラインミーティングを実施した教員や学習者は履歴に残り、履歴からオンラインミーティングを開始できること。また、よくオンラインミーティングを使用するグループを事前に登録できること。
59	無線 LAN 環境への配慮	本システムは、快適な無線接続環境を実現するために、端末の利用者が特別な操作、無線 LAN 機器に特別な設定を行うことなく、教員機もしくは学習者機は、無線 LAN との通信が途絶え、再び接続された時に、通信が途絶える前に参加していた授業グループへ自動で再参加できること。
60	利活用ログ	本システムのログイン履歴、コンテンツ利用、授業履歴をログとして記録し、出力できること。
61		ログの抽出は、学年・組、期間を指定して絞り込みができ、暗号化されて出力されること。
62	ユーザ名表示	本システムの画面上に、ログインした利用者の名前が表示されること。
63	かんたんログオン	学年、組、名前を選んで、個人を特定してログインできること。なお、クラウドサービスである特性上、パスワード入力を必須とし、名前を伏せて出席番号のみを表示してログインできる機能も有すること。

64	管理サイト	CSV 形式の名簿ファイルによるユーザの一括インポート、エクスポートができること。また、ユーザの作成・編集・削除は専用サイト内で行うことができること。
65		管理設定の負荷分散を目的に、教育委員会から各学校の担当者を設定し、各担当者は、各学校の教員・児童生徒ユーザの登録・編集等が行えること。
66	サポート	専用ヘルプデスクを設け、中学校及び教育委員会からの問い合わせに対応する。問い合わせ時間は平日 9 時 30 分から 17 時 30 分までとする。また、専用サポートサイトを有すること。

## 5 支払方法

月末締めとし、発注者は受注者からの正式な請求があった日から 30 日以内に支払うものとする。

金額（税抜）は単価（税抜）にアカウント数と月数を乗じた金額とする。

単価（税抜）は円単位の整数で割り切れる額とする。

# 入札金額内訳書（落札候補者提出用）

海老名市長 殿

住 所

商号又は名称

代表者職氏名

件 名	中学校学習支援ソフト使用料（単価契約）
-----	---------------------

NO	項目	予定数量	月	単価 (税抜)	金額
1	学習支援ソフト使用料	510	10		
				合計	

※金額（税抜）は単価（税抜）に予定数量と月数を乗じた金額とする。

※単価（税抜）は円単位の整数で割り切れる額とすること。



## 単価内訳書

件名	中学校学習支援ソフト使用料（単価契約）
----	---------------------

項目	単位	単価 (税抜)
学習支援ソフト使用	1アカウント/月	

※金額は、消費税及び地方消費税を除いた額を記入して下さい。

※単価（税抜）は円単位の整数で割り切れる額として下さい。